

平成26年度

事業報告

公益財団法人 鈴鹿市文化振興事業団

平成26年度 公益財団法人 鈴鹿市文化振興事業団事業報告目次

| | | |
|----|----------|---|
| 1、 | 概要報告 | 1 |
| 2、 | 公益目的事業 | 1 |
| 3、 | 施設管理事業 | 5 |
| 4、 | 収益事業 | 5 |
| 5、 | 法人管理 | 5 |
| 6、 | 理事会、評議員会 | 6 |
| 7、 | 事業実績 | 8 |

平成26年度事業報告

1 概要報告

『鈴鹿市の文化振興ビジョン』を基本理念とし、市民の文化芸術の振興に寄与するため、文化芸術事業を企画実施いたしました。

主に市の文化施設・市内関連施設を活用した、音楽や伝統芸能等を提供する「市民シアター事業」、学び・体験機会を提供する「文化工房事業」、市等から文化振興の目的で委託を受け実施する音楽祭、美術展などの「受託事業」、事業団事業を広く周知する「広報事業」、江島カルチャーセンターを活用した「施設管理運営」などの事業を実施いたしました。

2 公益目的事業

(1) 市民シアター事業

文化芸術に接する機会を図るため、幅広い年代層を意識した多彩なジャンル構成で事業を行いました。

また、文化庁・鈴鹿市・一般財団法人地域創造・公益財団法人岡田文化財団等の助成事業の活用も積極的に行いました。

① 音楽公演

トークを交えたクラシックコンサートや軽音楽など、幅広く実施しました。世界で活躍する指揮者佐渡裕とプロのブラスバンド・シエナ・ウインド・オーケストラによる～ひと・まち・音楽～のコンサートを開催。ブラスクリニックやロビーコンサートも実施しました。また、大野雄二率いる「ルパンティックファイブ」「野尻小矢佳パーカッションコンサート」「i-session×真山隼人 ジョイントライブ」など地元出身者も含め、一流アーティストの演奏など、音楽への関心を高め、音楽の持つ力により文化振興を図る事業として取り組みました。



② 演劇公演

倉本總、脚本演出による富良野グループ公演「夜想曲—ノクターン」を開催。市民による実行委員会の協力も得て、舞台芸術分野にも取り組みました。



③ 伝統芸能公演

野村万作・萬斎の狂言や第10回を迎えた落語のけやき寄席など日本の伝統芸能の公演を実施しました。



④ 子ども向け公演

次世代を担う子供たちが、子どもの時期から芸術文化に触れる機会を作るため、また、親といっしょに聞けるコンサートとして「0歳から入れる親と子のコンサート Vol.2」公演や小学生以上を対象とした「さかなクンの鈴鹿でギョギョッとお魚教室」を開催し、トークとお魚の知識を学ぶ楽しい公演も実施しました。



⑤ その他公演

市内スイーツ店のケーキを楽しみながら、音楽を鑑賞する「スイーツ&カフェ コンサート Vol.4」や「TSUKEMENLIVE2015」「合唱フェスティバル」「白子高校創作ミュージカル大黒屋光太夫」など共催による事業も実施しました。

(2) 文化工房事業

文化活動の促進と文化学習機会の拡充、学ぶ楽しさを感じていただけるように、テーマ設定を工夫しながらセミナーを開設してまいりました。また、学校などとの連携を行いワークショップ、アウトリーチを実施しました。

① セミナー

文化見識者による「ユーモアのすすめく長寿健康の基はユーモアなり」をテーマとした文芸学科、企業や事業所と連携した体験型文化サロン、『生誕 100 年浅野弥衛 言葉・風土・イメージ』をテーマとした美術セミナー、鈴鹿市及び地元のケーブルテレビ局と協力して製作した「鈴鹿ゆかりの彫刻家 中村晋也」をテーマとした放送セミナー、大学との連携によるライフセミナーなどを新鮮なテーマ設定を工夫しながら事業を実施しました。



② ワークショップ、アウトリーチ

市民参加のゴスペルワークショップは、今回キッズの募集も行い、一般参加者の方々とプロの指導を受けながら、自ら歌う喜び、体で表現する喜びを体験することで、心が解放されパワー溢れるステージを創りあげていきました。本番ではプロとの共演も見ごたえがあるものとなり、参加者にとっても貴重な体験の場となっています。公共ホール音楽活性化支援事業として、市内学校 4 校へアウトリーチ事業も実施しました。

③ 浅野弥衛生誕 100 年記念展

鈴鹿市出身の抽象画家浅野弥衛画伯の生誕 100 年を記念して 3 日間美術展を開催しました。期間中、美術評論家等を招きギャラリートークを実施しました。

(3) 受託事業

市民発表の場として、鈴鹿市から委託をされ、鈴鹿市美術展、鈴鹿市文芸賞を開催しました。音楽の街鈴鹿をうたい、鈴鹿の街音楽祭・吹奏楽フェスティバルを開催し、地域市民が中心となり、たくさんのジャンルの方が出演するコンサートを開催しました。

① 鈴鹿市美術展

市民の美術作品発表の場として、6部門（日本画、洋画、彫刻、美術工芸、写真、書道）で作品を募集し、有識者による公開審査を行い、それぞれの部で、市長賞等各賞を決定しました。市内企業や事業所の賞や協賛もいただき、入賞作品は文化週間に開催する展覧会で展示し、多くの市民の皆様にご覧いただきました。

② 鈴鹿市文芸賞

一般の部とジュニアの部で、小説など各ジャンルに分けて募集し、有識者による審査を行い、それぞれの部で最優秀賞、優秀賞、奨励賞を決定し、顕彰をしました。

③ 鈴鹿の街音楽祭

音楽が盛んな鈴鹿市ならではの音楽イベントとして、地域市民が中心となり、合唱やクラシック、吹奏楽、軽音楽等たくさんのジャンルの方が出演するコンサートを開催しました。街のどこに行っても音楽が奏でられている、人々が自由な雰囲気で行っている、そんな鈴鹿の街のイメージを持って開催しました。

④ 吹奏楽フェスティバル in 鈴鹿

吹奏楽の盛んな鈴鹿市で高校、中学校、小学校の吹奏楽部と金管バンドクラブを中心としたフェスティバルを開催しました。

(4) 広報事業

実施事業を広くPRするため、文化情報誌「けやき」を発行するとともに、市が毎月発行している「広報すずか」への折込や、県内の主要公共施設等へのポスター・ちらしの配布を行いました。また、情報の迅速さや、市外への情報提供も行えるように、スマートフォン対応のホームページの活用など、広く情報発信を行っております。

3 施設管理事業

市民の文化活動の振興を図るため、市の施設（江島カルチャーセンター）を管理運営し、一階を児童図書室、二階をギャラリーとして活用しています。児童図書室は市立図書館と連携しながら運営し、子どもたちが豊かな心を育める場、また親子でのふれあいの場として活用しています。ギャラリーは文化振興のための事業及び展示、発表の場として有料で貸出を行っています。そして、図書の本を活用しながら、ほぼ毎月1回、市民有志グループと協力して、ギャラリーで、子どもの心を育て夢を膨らませる一助にと絵本の読み聞かせ会を開催し、次世代への文化力向上を図りました。

4 収益事業

平成26年1月28日に収益事業が行える認可を三重県知事から受けましたが、収益事業の実施はありませんでした。

5 法人管理

理事会、評議員会の開催に関する事、諸規定の整備に関する事、職員の福利厚生、勤務条件及び給与に関する事、予算、決算に関する事、三重県、鈴鹿市への定期報告や諸書類の報告、市議会への経営状況の報告などを行いました。

6 平成26年度理事会、評議員会の開催状況について

(1) 理事会の開催

第1回理事会（平成26年6月10日 鈴鹿市文化会館2階会議室）

| | |
|-------|---------------------------------------|
| 議案第1号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団特定費用準備資金等取扱規程の制定について |
| 議案第2号 | 「鈴鹿市文化振興事業団設立20周年記念事業」特定費用準備資金の保有について |
| 議案第3号 | 「鈴鹿ゴスペル10周年記念事業」特定費用準備資金の保有について |
| 議案第4号 | 「浅野弥衛生誕100周年記念展事業」特定費用準備資金の保有について |
| 議案第5号 | 平成25年度 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団事業報告及び決算について |
| 議案第6号 | 平成26年度 第1回定時評議員会の招集について |

第2回理事会（平成26年11月7日 鈴鹿市文化会館2階会議室）

| | |
|-------|---|
| 議案第7号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団平成26年度収支予算書（正味財産増減計算書）の変更について |
| 議案第8号 | 平成26年度 第2回定時評議員会の招集について |

第3回理事会（平成27年2月12日 鈴鹿市文化会館2階会議室）

| | |
|-------|-------------------------|
| 議案第9号 | 平成26年度 第3回定時評議員会の招集について |
|-------|-------------------------|

第4回理事会（平成27年3月11日 鈴鹿市文化会館2階会議室）

| | |
|--------|--|
| 議案第10号 | 江島カルチャーセンター使用規定の廃止について |
| 議案第11号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団処務規程の一部改正について（江島カルチャーセンター関連） |
| 議案第12号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団就業規程の一部改正について（江島カルチャーセンター関連） |
| 議案第13号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団嘱託職員の給与等に関する規程の一部改正について（江島カルチャーセンター関連） |
| 議案第14号 | 平成27年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団事業計画書（案）について |
| 議案第15号 | 平成27年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団収支予算書（案）について |
| 議案第16号 | 平成27年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団資金調達及び設備投資の見込み（案）について |
| 議案第17号 | 平成27年度理事長の選定について |
| 議案第18号 | 平成27年度副理事長の選定について |
| 議案第19号 | 平成27年度常務理事の選定について |
| 議案第20号 | 第4回評議員会の開催について |

(2) 理事長及び常務理事の職務の執行状況の報告

| | |
|-----|-------------------|
| 第1回 | 平成26年6月10日の理事会で報告 |
| 第2回 | 平成26年11月7日の理事会で報告 |
| 第3回 | 平成27年2月12日の理事会で報告 |
| 第4回 | 平成27年3月11日の理事会で報告 |

(3) 評議員会の開催

第1回評議員会（平成26年6月24日 鈴鹿市文化会館2階会議室）

| | |
|--------|--|
| 議案第 1号 | 平成25年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団決算報告について（貸借対照表・正味財産増減計算書・財産目録） |
|--------|--|

第2回評議員会（平成26年11月26日 鈴鹿市文化会館2階会議室）

| | |
|--------|---|
| 議案第 2号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団平成26年度収支予算書（正味財産増減計算書）の変更について |
|--------|---|

第3回評議員会（平成27年2月20日 鈴鹿市文化会館2階会議室）

| | |
|--------|---------------------------|
| 議案第 3号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団理事の選任について |
|--------|---------------------------|

第4回評議員会（平成27年3月26日 鈴鹿市文化会館2階会議室）

| | |
|--------|---|
| 議案第 4号 | 平成27年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団事業計画書の承認について |
| 議案第 5号 | 平成27年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団収支予算書の承認について |
| 議案第 6号 | 平成27年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団資金調達及び設備投資の見込みについての承認について |

7 平成26年度事業実績

参加人数/定員 : 単位人

| 事業名 | | 開催時期 開催回数 | 会 場 | 入場料 参加料 | 参加人数 /定員 | 内 容 |
|----------|--|--------------|-------------------|--|-------------|---|
| 鈴鹿市民シアター | 1 野村万作・萬斎 狂言の現在2014 | 5月 7日 | 鈴鹿市文化会館 けやきホール | 指定席 6,000円 | 503/505 | 人間国宝野村万作、狂言界のトップスター野村萬斎の狂言公演。野村萬斎のレクチャートークも実施。3年連続公演を行った。 |
| | 2 第10回けやき寄席 立川談春独演会 | 5月17日 | 鈴鹿市文化会館 けやきホール | 指定席 3,800円 | 468/505 | 平成26年、30周年を迎える立川談春の独演会。鈴鹿では3度目となる公演を行った。 |
| | 3 0歳から入れる親と子の コンサートVol.2 | 6月 1日 | 鈴鹿市民会館 | 一般 子供 1,500円 500円 | 439/760 | 大阪交響楽団メンバーによる弦楽四重奏と歌のお兄さんお姉さんによる、0歳から入れ、クラシック、アニメ等家族で楽しめるコンサートを行った。 |
| | 4 大野雄二&ルパン ティックファイブ 『ルパンJAZZ LIVE』 | 6月28日 | 鈴鹿市民会館 | 一般 高校生以下 4,000円 2,000円 | 736/1285 | 『ルパン三世のテーマ』の生みの親にして日本を代表する作曲家、大野雄二率いるルパンティックファイブのジャズライブを開催。ドラムは鈴鹿が生んだドラマー江藤良人が演奏。 |
| | 5 佐渡裕×シエナ・ウインド・オーケストラ ～ひと・まち・音楽～ | 8月15日 | 鈴鹿市民会館 | S一般 5,000円 S高校以下 2,500円 A一般 4,000円 A高校以下 2,000円 | 1254/1285 | 世界的指揮者佐渡裕と日本を代表する吹奏楽バンド、シエナ・ウインド・オーケストラの公演を行った。当日は公開ゲネやプレトーク、ロビーコンサートなどを実施。事前に市内小・中・高生とシエナメンバーによるブラスクリニックも開催。ゲストはチェリストの宮田大。越谷市、静岡市、鈴鹿市の3市連携プログラム。 |
| | 6 さかなクンの鈴鹿で ギョギョッとお魚教室 | 8月30日 | 鈴鹿市民会館 | 一般 子供 2,000円 1,000円 | 873/1285 | 魚の生態についての豊富な知識で知られ、講演や著作活動など幅広く活躍している、さかなクンの公演。 |
| | 7 i-session×真山隼人 ジョイントライブ | 9月13日 | 鈴鹿市文化会館 けやきホール | 指定席 2,000円 | 454/462 | 鈴鹿市出身津軽三味線の伊藤圭佑、名張市出身ギターの竹田京右、津市出身和太鼓の長田伸一郎による和洋折衷新しいサウンドのi-sessionと鈴鹿出身浪曲師で活躍中の真山隼人によるジョイント公演を開催。 |
| | 8 鈴ゴス クリスマス コンサート イン ズカ ゲストパ フォーマー コンチ ネンタルファミリー | 12月20日 | 鈴鹿市文化会館 けやきホール | 自由席 1,000円 | 374/485 | 一般公募のワークショップ参加者とプロのゴスペルグループとの共演。今年小学生を対象にしたkidsクワイアも参加。コンチネンタルファミリーと同じ舞台で共演し、コンサートを大いに盛り上げた。 |
| | 9 公共ホール音楽活性化 支援事業 野尻小矢佳パーカッ ションコンサート | 2月15日 | 鈴鹿市文化会館 けやきホール | 自由席 一般 1,500円 高校生以下 500円 | 268/500 | (一財)地域創造が実施する公共ホール音楽活性化支援事業。出演は野尻小矢佳(パーカッション&ヴォイス)。本格的で親しみやすいクラシックコンサートと市内小学校4校へ4回のアウトリーチを行った。 |
| | 10 富良野GROUP公演2015冬 「夜想曲-ノクターン」 | 2月23日 | 鈴鹿市民会館 | 指定席 一般 4,000円 高校生以下 2,000円 | 892/1179 | 脚本家、倉本聰作・演出、富良野GROUPによる演劇「夜想曲-ノクターン」。震災以来3年にわたり東北へ何度も足を運び、形となったこの新作舞台の公演を行った。 |
| | 11 スイーツ&カフェ コンサートVol.4 | 3月19日 | 鈴鹿市文化会館 さつきプラザ | ケーキとコーヒー (紅茶)付鑑賞券 1,500円 | 97/100 | 市内の洋菓子店等のスイーツを味わっていただき、コンサートを楽しんでいただく、オリジナル企画。 |

| | | | | | | | | |
|--------|---------------------------------------|--|---|---|-----------------------|-----------------------------|---|---|
| 共催 | 12 | 合唱フェスティバル in鈴鹿 2014 | 12月14日 | 鈴鹿市民会館 | 自由席 | 400円 | 800/1278 | 鈴鹿混声合唱団、鈴鹿女声コーラス等 鈴鹿市内合唱団によるクリスマスコン サートを開催（実行委員会）。 |
| | 13 | 第9回白子高校創作 ミュージカル 「大黒屋光太夫」 | 2月21日 | 鈴鹿市民会館 | 自由席 | 500円 | 550/1278 | 白子高校吹奏楽部による大黒屋光太夫 の創作ミュージカルの公演。 |
| | 14 | TSUKEMEN LIVE 2015 | 3月 8日 | 鈴鹿市文化会館 | 指定席 | 4,500円 | 354/505 | ヴァイオリン2本、ピアノから成るア コースティック・インストゥルメンタ ル・ユニット。クラシック、映画音 楽、ジャズ、アニメソング、ゲーム音 楽と、多彩な楽曲をオリジナルアレ ンジで演奏を行った。グループ名の名付 け親はメンバーのT A I R I K Uの 父、さだまさし。 |
| 鈴鹿文化工房 | 15 | 鈴鹿市民大学文芸学科 | 5月14日 6月11日 7月 9日 9月10日 10月 8日 11月12日 | 鈴鹿市文化会館 さつきプラザ | 6回通し 1回ごと | 5,000円 各1,000円 | 332/600 | 鈴鹿市文芸賞選考委員等による文芸講 座、今回は『ユーモアと文学～長寿健 康の基はユーモアなり～』をテーマに 講座を行った。 |
| | 16 | 文化サロン | 4月25日 12月 1日 2月 1日 | AGF厚生棟 鈴鹿市文化会館 研修室 | 4/25 12/ 1 2/ 1 | 1,000円 1,000円 2,000円 | 4/25 58 12/ 1 65 2/ 1 55 | 歴史や文化を学び、実際に体験する講 座。鈴鹿AGF(株)からコーヒーの提供 を受け、第3、4回コーヒーの歴史と文 化・第5回源氏物語の朗読と十二単着付 け体験を実施。 |
| | 17 | 美術セミナー | 10月31日 | 鈴鹿市文化会館 美術工芸室 | | 入場無料 | 64/60 | 県立美術館友の会との共催による美術 講座、今回は「生誕100年浅野弥衛 言 葉・風土・イメージ」をテーマに行っ た。 |
| | 18 | 放送セミナー | 10月 1日～15日 10月16日～31日 | 鈴鹿ケーブルネット | | — | — | ケーブルネット鈴鹿との特別共同番組 制作を実施。本年度は鈴鹿市を加え、 彫刻家、中村晋也の番組を2回に分けて 放映を行った。 |
| | 19 | 浅野弥衛生誕100年記念展 ～浅野弥衛の世界～ | 9月26日～28日 | 鈴鹿市文化会館 さつきプラザ | 一般 学生 | 300円 150円 | 626 | 鈴鹿市出身の浅野弥衛画家の生誕100年 を記念して、展覧会を開催した。期間 中には、ギャラリートークを行い故人 を偲んだ。 |
| | 20 | 公共ホール音楽活性化 支援事業 (アウトリーチ) | 2月 5日 2月 6日 | 箕田小学校 旭が丘小学校 リコーダクラブ 庄内小学校 椿小学校 | | — | 143 | 公共ホール音楽活性化支援事業の地域交 流事業を実施。普段、プロの演奏に触れ る機会の少ない子どもたちや地域の方 に、直接学校や施設等に出向き、間近で プロの演奏を体験していただくと共に、 コンサート公演にもつなげた。 |
| 21 | ゴスペルワークショップ (鈴ゴスクリスマスコン サートと連動) | 合計4回 10月26日 11月 9日 11月30日 12月13日 | 鈴鹿市文化会館 さつきプラザ | 大人 子供 | 4,500円 2,500円 | 大人 90/120 子供 20/30 | コンチネンタルファミリーの北出・北 郡講師によるゴスペルワークショップ を実施。プロから本格的なゴスペルを 学び、クリスマスコンサート本番に参 加した。(9年目) | |
| 受託事業 | 22 | 第47回鈴鹿市美術展 | 作品搬入 10月18日～19日 審査会 10月22日 展覧会 10月29日～ 11月 2日 | 鈴鹿市文化会館 | 出品料 | 1,000円 入場無料 | 出品数 一般 226点 会員 81点 来場数(延べ) 3453人 | 市民を対象とした美術作品のコンク ールと入賞作品の展覧会。第47回目は6部 門で、226点の出品で195点が入選。 |
| | 23 | 第23回鈴鹿市文芸賞 | 応募締切 11月 7日 選考 12月3日～ 1月 7日 贈呈式 3月 7日 | 鈴鹿市文化会館 さつきプラザ | 出品料 贈呈式 | 1,000円 入場無料 | 出品数 一般 77点 ジュニア 909点 | 一般の部の出品数についてはほぼ横ばい だが、鈴鹿市発信のジャンルである「ア フォリズム」への出品も数の増加から浸 透してきている。ジュニアの部は、学校 からの取りまとめが多いが、市内塾から の出品も増加してきている。 |
| | 24 | 鈴鹿の街音楽祭 2014 | 11月16日 | 鈴鹿市文化会館 けやきホール さつきプラザ | | 入場無料 | 1345 | 音楽でみんなつながろうをテーマに鈴鹿 を中心に活躍する演奏家、学校の児童生 徒による、あらゆるジャンルの演奏をけ やきホール、さつきプラザ同時進行で たっぷり楽しんでいただいた。また、プ レイベントとしてけやきホール、さつき プラザで出演者の中から1組ずつ出演し ていただきランチタイムコンサートを開 催した。 |

| | | | | | | | | |
|------|----|------------------------|--------|--------------------------|------------|------|----------|---|
| 受託事業 | 25 | 吹奏楽フェスティバル in鈴鹿2014 | 12月13日 | 鈴鹿市民会館 | 自由席 | 500円 | 981/1242 | 吹奏楽が盛んな鈴鹿市ならではのイベントとして、市内より白子高校、稲生高校、神戸中学校、神戸小学校・玉垣小学校金管バンドクラブ合同に出演頂き、各校特色のある演奏に、観客の方々も大変な盛り上がりを見せた公演となった。このコンサートに先立ち、市内玉垣小学校にプロのブラスバンド、ブラック・ボトム・ブラス・バンドによるお出かけコンサートを行い、吹奏楽の楽しさや、楽器のしぐみを学ぶなど、すそ野を広げる活動を行った。 |
| 広報事業 | 26 | 文化情報誌 「けやき」 | — | — | — | — | — | 「広報すずか」に折込、及び市内外公共施設等に配置、11回発行。 |
| | 27 | ホームページ | — | — | — | — | — | イベント告知、文化情報の発信等を行った。 |
| 施設管理 | 28 | 江島カルチャーセンターの管理運営 | — | 江島カルチャーセンター（児童図書室、ギャラリー） | ギャラリー貸出は有料 | — | 別紙 | 児童図書の閲覧、貸出。 2階ギャラリーの市民文化活動への貸出。 |